伝統工芸体験

会津の伝統工芸を体験して、歴史や伝統を見つめ直す良い機会となります。

地域を見つめ直し、歴史や伝統を尊重しようとする態度を育てます。 伝統工芸の製作体験からその思いや願いを感じることができます。 作品完成の喜びを友達とともに分かち合うことができます。



時期		通年	所要時間	2~3時間	人数	80名	
対 象	小学	学校中学年以上	活動場所	第一研修	第一研修室・プレイホール・アセンブリホール・中央ホール		
	自然の家で貸し出す物 団体・個人で準備する物						
準備物	特になし						
活動の手順	■ 1 内容の確認 伝統工芸の体験学習から当時の人々思いや願いを感得するとともに、完成の喜びを友達と分かち合う。 準備品の確認 ・活動できる服装を確認する。 1 活動の説明を聞く。 (1) ねらいの確認 (2) 活動内容 ①赤べこの絵付け:番匠(0242−27−4358) 赤べこの木型に和紙を貼り合わせて作ったものに絵付けをします。(出張は60名以上) ※赤べこの由来 赤べこパイマから1200年前(大同2年)頃、徳一大師が会津の地に福万虚空蔵堂建立の時、聖材を黙々と運び働いた赤毛の牛が御堂完成の日に、石化して守り神となったといわれています。その後、会津地方に悪い病気が流行った時、赤べこをもっていた家族が疫病にかからなかったとのことで厄除け、縁起物のお守りとして用いられています。 ②手びねり:酔月焼(0242−56−3103)・・・会津美里町本郷酔月焼にて実施可能 粘土で形を作り、絵付けをします。形や目的は自由です。黒、コバルト(青)、ピンクの3色で絵付けをします。(出張は7名以上) ③蒔絵:木之本漆器店(0241−23−1611)・・・喜多方市木之本漆器店にて実施可能 ガラス風鈴・手鏡・貯金箱蒔絵 (出張は15名以上) 2 活動開始						
	事 後	1 まとめ学	習を行い、振り	返りを行う。			
備考							